学習のポイントの解答例

1 **平安時代の日記について、男性のものと女性のものはどのように異なっていたか。文体と内容の面からまとめてみよう。**

【答】 男性のものは漢文で書かれており、内容は公式な政治上、仕事上知り得たことを、備忘録的に記したものである。女性のものはひらがなで書かれており、内容は私的な経験とその際の自分の心情を中心に記したものである。

▼ポイント▲ 本文に書かれていることを丹念に拾って、男女が対照的になるようにまとめていけばよい。

2 **平安時代の男性の日記について、誰がどのような名前の日記を残しているか、調べてみよう。**

【答】「御堂関白記」藤原道長　「小右記」藤原実資　「権記」藤原行成

▼ポイント▲ ほかにも多くの日記が残されている。これらは行事の様子を詳しく書くことにより後々の参考とするといった意味も持ち合わせていた。暦に従って吉凶や天候などが記されることもある。